

ロタウイルスワクチンの定期予防接種が始まります!!

問い合わせ 元気づくり課(保健センター) ☎(928)2000

◆ 定期接種開始

令和2年10月1日

◆ 対象者

令和2年8月1日以降に生まれた人

※対象の人であっても9月30日までに接種された場合は公費助成の対象とはなりませんので、ご注意ください。



◆ 接種について

母子健康手帳を持って、医療機関に確認の上、計画的に接種してください。

※個人通知は行いません。

◎ロタウイルスワクチンはロタウイルス胃腸炎の重症化を予防します。

ロタウイルス胃腸炎は、感染力が非常に強く、激しい下痢や嘔吐を起こします。入院や、合併症を起こすこともあります。生後、すぐに感染する場合もあるので、ワクチンの接種は、早い時期に完了させます。ロタウイルスワクチンは2種類あり、どちらも飲むタイプの生ワクチンです。医療機関で相談し、どちらかのワクチンを選んでください。2種類とも、効果や安全性に差はありませんが、接種回数が異なります。特別な事情がない限り、途中で種類の変更はできませんので、最初に接種したワクチンを2回目以降も接種します。どちらのワクチンも、ロタウイルス胃腸炎の発症を7～8割減らし、入院するような重症化は、そのほとんどが予防できます。

ワクチン名	ロタリックス	ロタテック
接種時期	生後6週から24週まで	生後6週から32週まで
	※どちらのワクチンも、初回接種の推奨期間は、生後2カ月から生後14週6日までです。	
接種回数	2回接種(27日以上の間隔をあける)	3回接種(27日以上の間隔をあける)
接種後、特に注意する事	どちらのワクチンも、接種後(特に1～2週間)は腸重積症の症状に注意し、症状が見られた際には、すみやかに接種した医療機関を受診してください。	

※規定の接種時期を過ぎてしまうと、定期予防接種の対象外(有料)となりますのでご注意ください。